

1 調査の名称

若者の生活や意識についてのアンケート

2 調査の目的

「高知県困難な問題を抱える女性及びDV被害者への支援計画」の改定にあたり、高知県内の大学生及び高校生を対象に若年層の意見を広く集めるとともに、若者が抱える悩みや支援機関の認知度などについて実態を把握することを目的とする。

3 調査対象の範囲

(1) 地域的範囲 高知県全域

(2) 属性的範囲 (■個人 □世帯 □事業所 □企業・法人・団体 □地方公共団体 □その他)

県内大学等の学生及び県内高等学校(市立を除く)の生徒

4 報告を求める個人又は法人その他の団体

(1) 報告者数

・県内大学等の学生

約6,000人

・県内高等学校の生徒

約16,000人

(2) 報告者の選定方法 (■全数 □無作為抽出 □有意抽出)

・県内大学等の学生

県が作成した県内大学等一覧にある大学等の学生を全員選定する。

・県内高等学校の生徒

県が作成した県立高等学校一覧及び私立高等学校一覧にある高等学校(市立を除く)の生徒を全員選定する。

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

(1) 報告を求める事項(詳細は別添調査票を参照)

①これまでに悩みを抱えたことがあるか

②相談機関として知っているものはあるか

③相談しようと思うきっかけ

(本調査には、意識等に関する事項も含まれる。)

(2) 基準となる期日又は期間

調査票記入日現在(調査実施期間中の任意の1日)

6 報告を求めるために用いる方法

(1) 調査系統

・県内大学等の学生

・配布:(オンライン・その他)高知県-民間事業者-大学等-報告者

・収集:(オンライン・その他)報告者-民間事業者-高知県

・県内高等学校の生徒

・配布:(郵送・オンライン・その他)高知県-民間事業者-高等学校-報告者

・収集:(郵送・その他)報告者-高等学校-民間事業者-高知県

(オンライン・その他)報告者-民間事業者-高知県

(2) 調査方法

■郵送調査    ■オンライン調査    □調査員調査    ■その他（大学・学校等を介した調査）

〔調査方法の概要〕

（県内大学等の学生）

- ・高知県から調査業務を受託した民間事業者が、大学等に対してメールによりウェブ上のアンケートフォームにつながるURLを案内する。
- ・大学等は報告者に対してメール等によりアンケートフォームを案内する。
- ・報告者は、ウェブ上のアンケートフォームからオンライン回答する。

（県内高等学校の生徒）

- ・高知県から調査業務を受託した民間事業者が、学校に対して郵送によりウェブ上のアンケートフォームのURL及びQRコードを付した調査票を送付する。
- ・学校は報告者に対して調査票を配付する。
- ・報告者は、記入した調査票を学校を経由して民間事業者に郵送で提出するか、またはウェブ上のアンケートフォームからオンライン回答する。

7 報告を求める期間

(1) 調査の周期

■1回限り    □毎月    □四半期    □1年    □2年    □3年    □5年    □不定期    □その他（    ）

（1年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年：                      年）

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

令和7年6月下旬～7月下旬